



Tokyo Shinkin Bank

Report 2021

●●●●●●●● 令和2年4月1日 ▶▶▶ 令和3年3月31日 ●●●●●●●●





最も身近で、
最も頼りにされる
金融機関を目指して



ごあいさつ

皆さまには、平素より私ども東京信用金庫をお引き立
ていただきまして誠にありがとうございます。

本年も、当金庫に対するご理解をより深めていただき
ますよう、ディスクロージャー誌「Tokyo Shinkin Bank
Report 2021」を作成いたしましたので、ぜひご一読く
ださいようお願い申し上げます。

令和2年度の我が国の経済環境は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う、2度にわたる緊急事態宣言により飲食店等を対象にした時間短縮要請などから停滞感が広がり、戦後最悪の景気後退となりました。一方、金融環境におきましては、日本銀行の追加金融緩和策の実施など大規模金融緩和政策の継続により、貸出金利や市場金利が低位で推移するなど、厳しい経営環境が続きました。

このような中、当金庫では中期経営計画「地域とともに ～地域No.1へ～」の2年目となり、コンプライアンスに徹した預貸金本業重視の業務運営を基本方針として、「事業性評価融資」に積極的に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域事業者

等への支援に努めてまいりました。また、お取引先の本業支援として、融資部事業支援室の創業・経営相談窓口を活用した相談業務や、オンライン創業支援セミナーの開催に加え、外部専門家との連携を継続して行い、事業承継支援や人材確保支援など、多様なご提案ができる体制を整えてまいりました。

これらに加え、当金庫のビジネスモデルである「積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応」と「定期積金を中心とした営業活動」を推進した結果、令和2年度は預金残高が前期末比1,379億円増加（増加率13.6%）し、貸出金残高も前期末比522億円の増加（増加率7.6%）となり、コア業務純益57億円、経常利益57億円、当期純利益41億円を計上することが

できました。これもひとえに、地域の皆さまのご支援、ご愛顧の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、迎えました令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然厳しい状況が予想されるなか、当金庫においては3カ年計画「地域とともに ～地域No.1へ～」の最終年度がスタートしました。引き続き地域の皆さまに寄り添い、本業支援を通して

「地域とともに」成長・発展し、「東京信用金庫と取引して良かった」と思っただけけるよう、役職員一致団結して業務に取り組んでまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年7月

理事長

半澤 進

半澤理事長 旭日双光章 受章



▲勲章と勲記を受け取る半澤理事長
(右:井上関東財務局東京財務事務所長)

令和3年春の叙勲において、半澤理事長が旭日双光章を受章いたしました。金庫の業績を飛躍的に伸長させた功績と、永年地域経済社会の発展に貢献したことが高く評価されました。なお、平成24年秋に、黄綬褒章も受章しております。

Tokyo Shinkin Bank Report 2021

令和2年4月1日～令和3年3月31日



目次

P 1	ごあいさつ	P 20	地域社会の一員として —地域貢献・社会貢献活動—
P 3	目次	P 21	お客さまサービス向上への取組み
P 5	業績トピックス	P 23	総代会
P 9	東京信用金庫の経営方針	P 25	商品のご案内
P 13	ビジネスサポート —経営支援・創業支援—	P 27	ダイバーシティの推進
P 15	ビジネスサポート —伴走支援—	P 29	働きやすい職場づくりへの取組み
P 17	令和2年度のトピックス	P 31	クラブ活動
P 18	東京信用金庫1年のあゆみ	P 32	沿革
P 19	お客さまネットワーク	P 33	店舗のご案内

地域とともに
～地域No.1へ～



業績
トピックス

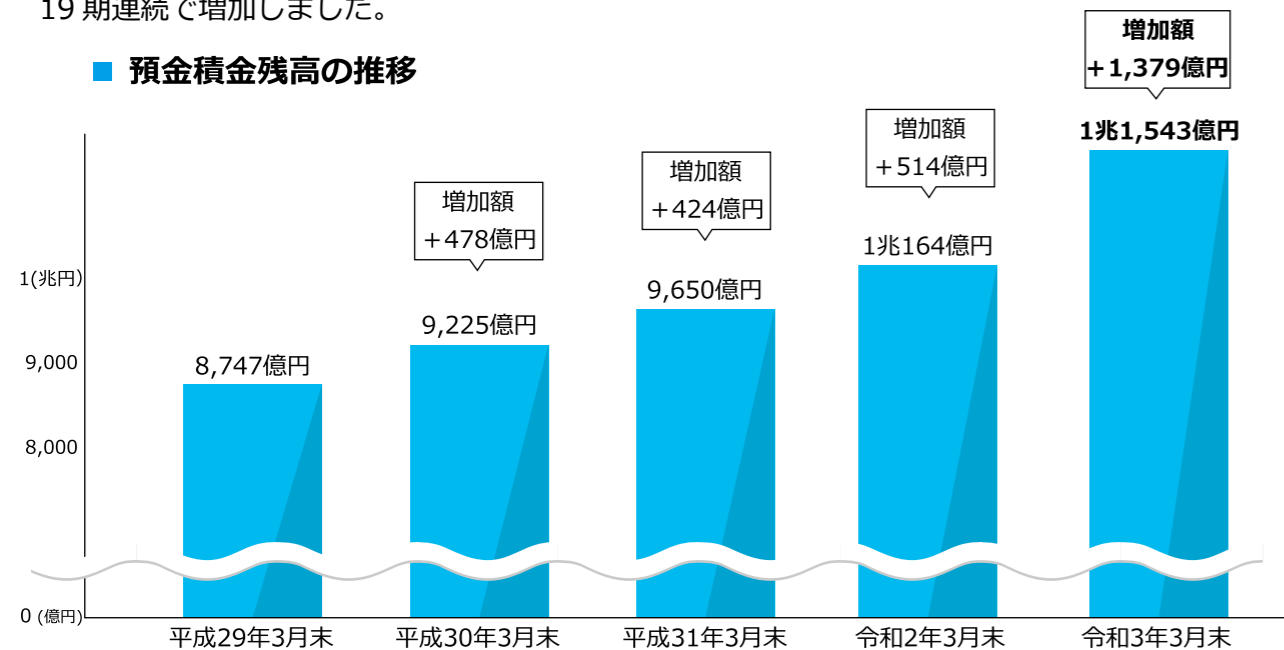
業績トピックス

預金積金残高

19期連続で増加し、1兆1,543億円となりました

お客さまとの長期・継続的な信頼関係を醸成するため、「定期積金を中心とした営業活動」をビジネスモデルの1つとして推進した結果、預金積金残高は前期末比1,379億円増加し、19期連続で増加しました。

■ 預金積金残高の推移



連続
19期連続増加

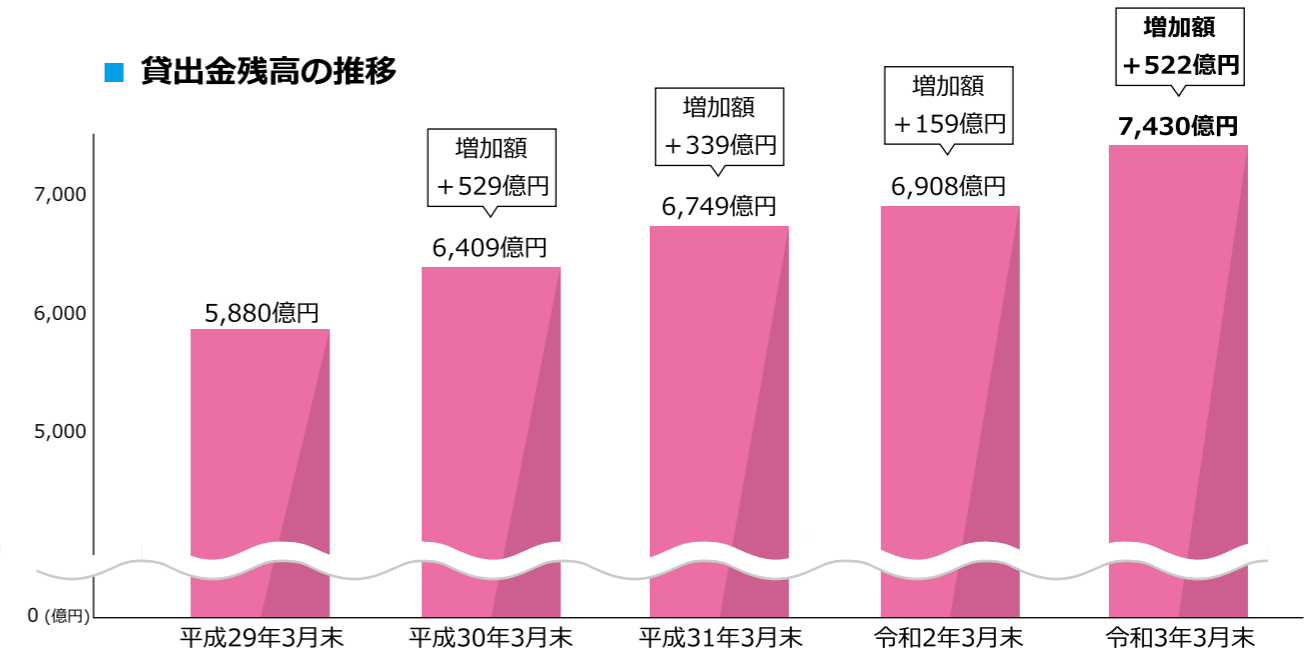
前期末比
+1,379億円

貸出金残高

11期連続で増加し、7,430億円となりました

ビジネスモデルの1つである「積極かつ柔軟でスピーディーな融資対応」の継続推進に加え、地域事業者への新型コロナウイルス感染症対応融資による金融支援を行った結果、貸出金残高は前期末比522億円増加しました。

■ 貸出金残高の推移



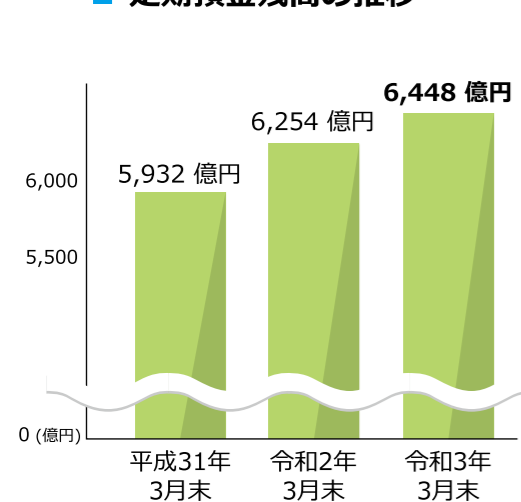
連続
11期連続増加

前期末比
+522億円

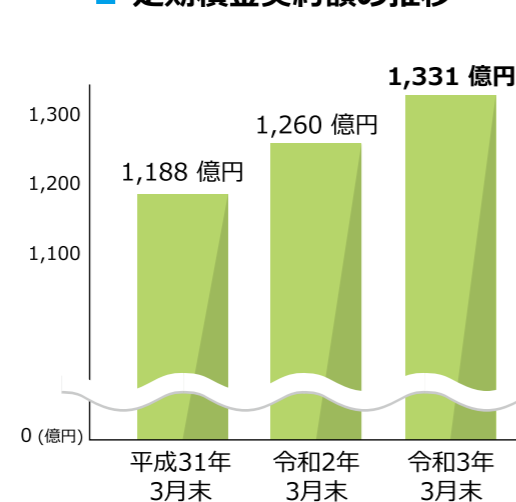
定期預金残高・定期積金契約額

お客さまの資産形成ニーズに沿った預金商品の提案とサービスの向上に努めており、定期預金残高、定期積金契約額ともに順調に増加しております。

■ 定期預金残高の推移



■ 定期積金契約額の推移



定期預金

前期末比
プラス
+193億円

定期積金契約額

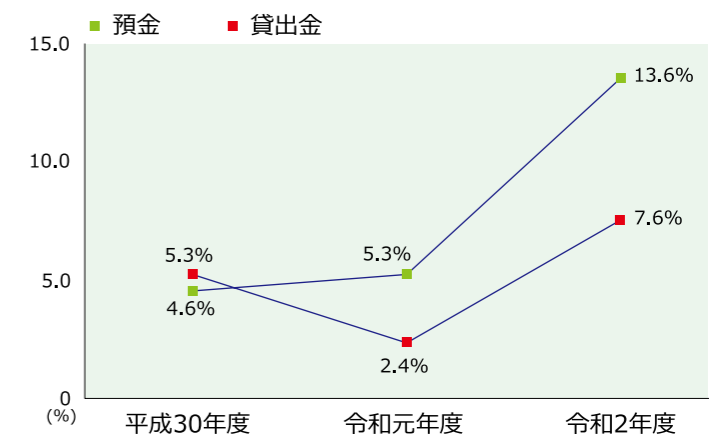
前期末比
プラス
+71億円

※定期預金残高は外貨を除いております。

預金積金・貸出金増加率

■ 預金積金・貸出金増加率の推移

地域の事業者や個人のお客さまの資産形成、資金ニーズに積極的にお応えしてきたことにより、預金積金、貸出金とも順調に増加しております。



※業績トピックス (P5～8) の計数は原則として単位未満切捨て表示のため、合計額や増減額等が表示した計数の計算値と一致しない場合があります。

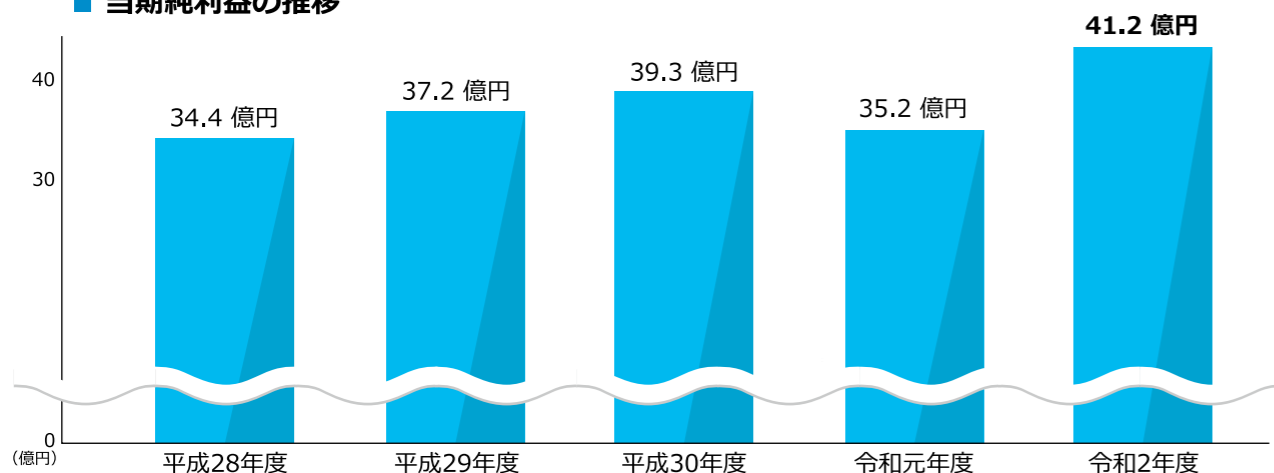
損益の状況

当期純利益は41.2億円となり、過去最高益を更新しました

地域の皆さまの資金ニーズに積極的にお応えしたことにより貸出金残高が増加した結果、貸出金利息が増収となり、当期純利益は前期比6.0億円増益の41.2億円となり、過去最高益を計上しました。



■ 当期純利益の推移

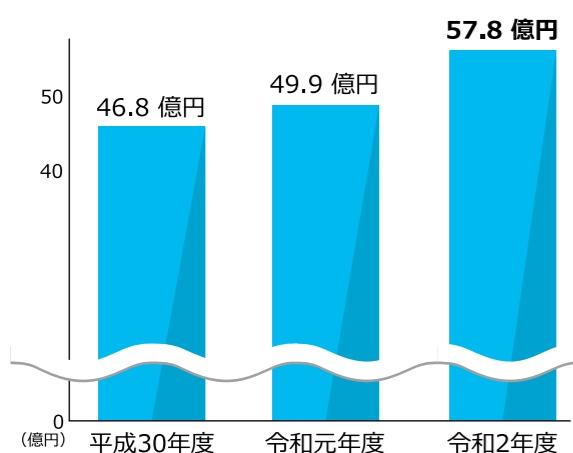


コア業務純益は11期連続で増加し、57.8億円となりました

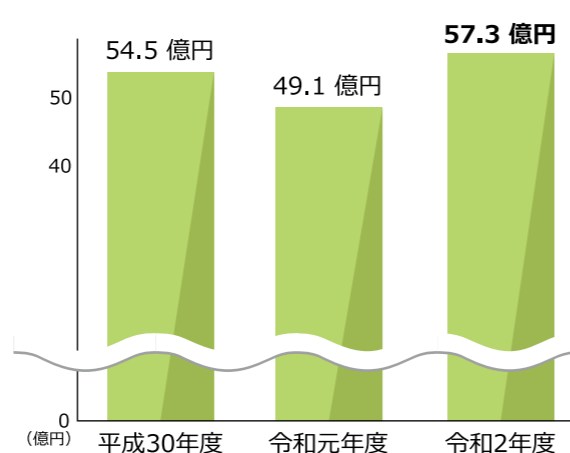
金融機関本来の事業活動のみの利益を表すコア業務純益は11期連続で増加し57.8億円となり、経常利益は前期比8.2億円増益の57.3億円となりました。



■ コア業務純益の推移



■ 経常利益の推移



自己資本比率

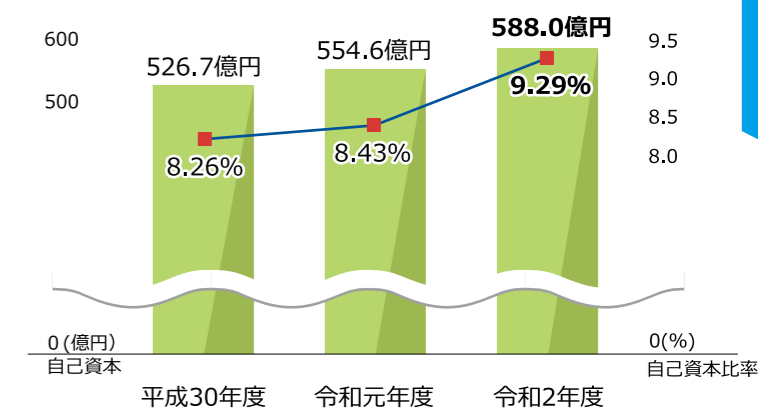
自己資本比率は9.29%で、国内基準4%を大幅に上回っています

自己資本の額は、毎期の利益等の積み上げにより前年度比33.4億円増加しました。

その結果、自己資本比率は前年度比0.86ポイント上昇し、9.29%となりました。

当金庫の自己資本は、優先出資等による資本支援や、劣後ローン等の負債性資本を一切受入れていない正味の自己資本です。自己資本比率は国内基準の4%を大幅に上回っており、経営の健全性、安全性に全く問題はありません。

■ 自己資本比率の推移



不良債権の状況

お客さまが抱える課題やお悩みの解決を適切にサポートし、事業の発展や経営改善を共に進めることが貸出債権の良質化につながっており、不良債権比率は低率となっております。

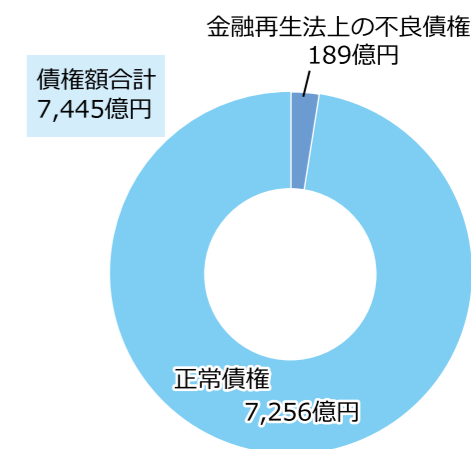
令和2年度の金融再生法上の不良債権は189億円、不良債権比率は2.54%（部分直接償却後 2.27%）となりました。



■ 金融再生法開示債権額

(単位：億円)

区分	開示残高 (a)	保全額 (b)	保全率 (b/a)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	47	47	100.00%
危険債権	136	117	86.49%
要管理債権	5	4	80.77%
金融再生法上の不良債権	189	169	89.71%
正常債権	7,256		
合計	7,445		



当金庫では部分直接償却制度を採用していません

部分直接償却とは、債務者区分が実質破綻先、破綻先である債権（破産更生債権及びこれらに準ずる債権）から、担保の処分可能見込額および保証による回収可能見込額を控除し、その残額を直接償却する方法です。

※ 業績トピックス (P5～8) の計数は原則として単位未満切捨て表示のため、合計額や増減額等が表示した計数の計算値と一致しない場合があります。

東京信用金庫の経営方針

東京信用金庫の経営理念

東京信用金庫は

"地域とともに"

歩んでまいります



東京信金

経営理念

- 国民大衆および中小企業の金融機関としての社会的責任を遂行します
- 地域社会の健全な発展と繁栄に寄与します
- 地域に信頼され親しまれる金融機関になります
- 和と創造の明るい職場づくりに努めます

四つの誓

- 皆様のお役に立ちます
- 地域の繁栄に寄与します
- 信頼される金庫になります
- 明るい職場をつくります

信用金庫の業務は、地域の事業者や住民の皆様にご会員になっていただき、お互いに助け合い、お互いに発展していくという「共存共栄」「相互扶助」の精神のもとに運営されております。

当金庫は、信用金庫の原点であるこの精神に則り、地域社会・経済そして地域の皆様の発展のため、様々な金融サービスを提供するとともに、地域社会の一員として多面的な活動を行っております。

シンボルマーク



図案は、東京信用金庫をイニシアルの「T」で表わし、これを、会員、役職員「TS」がしっかりと支え、地域の皆様とともに円満に発展していくことを願ってまるく象形したものです。

東京信用金庫のビジネスモデル

当金庫は、「定期積金を中心とした営業活動」と「積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応」という2つのビジネスモデルを掲げ、業務を推進しております。

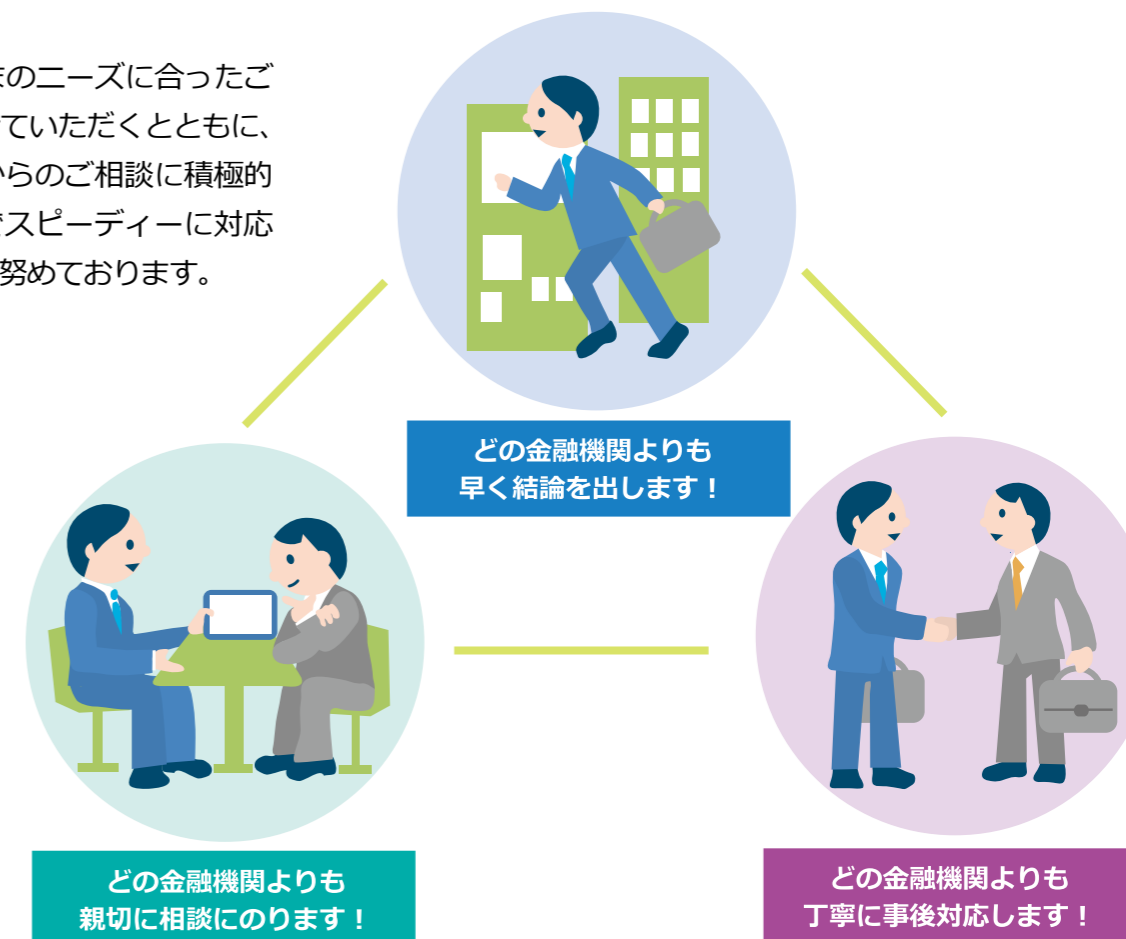
定期積金を中心とした営業活動

定期積金の集金を通じて、様々な情報を取り交わすことで、お客さまと確かな信頼関係を築くことを大切にしております。



積極的かつ柔軟でスピーディーな融資対応

お客さまのニーズに合ったご提案をさせていただくとともに、お客さまからのご相談に積極的かつ柔軟でスピーディーに対応することに努めております。



東京信用金庫の経営方針

中期経営計画

第13次中期経営計画「地域とともに～地域No.1へ～」の最終年度にあたる令和3年度は、コンプライアンスに徹した業務運営と信用金庫の本業である預金・貸出金を重視するという基本方針を継続し、本計画で掲げる7つの基本課題に取り組んでおります。

1

事業性評価融資の
積極的な取組みと
CSR(企業の社会的責任)
の推進

- コロナ禍に対応した経営改善支援・本業支援等の実施
- 外部連携機関等を活用した事業承継支援の推進
- 事業性評価融資の積極的推進を担う人材の育成
- 地域社会との関係強化とCSRの推進

2

預貸金の安定的な増加と
将来に向けた
営業基盤の強化

- 定期積金機能の効果的な活用
- 顧客ニーズをとらえた融資提案と担保・保証に過度に依存しない融資の推進
- 預金口座のメイン化や世帯複合取引の推進
- ウィズコロナに適した計画的な開拓活動による新規事業貸出先の獲得推進

3

職員力と職員満足度の
向上による
組織の活性化

- ウィズコロナに適した集合型にとらわれない研修体制の検討
- 能力発揮度合いに応じたメリハリのある人事処遇
- 各種規制等に則した人事・給与制度の改正
- 女性職員のさらなる活躍推進

4

収益力の強化と
自己資本の充実

- 月次決算の適切な運用による営業店収益管理の徹底
- 積極的な交渉による適正な貸出金実行金利の確保
- 日本銀行「特別当座預金制度」におけるOHR要件の達成
- 事業規模に応じた自己資本の維持と安定した自己資本比率の確保

5

リスク管理態勢
の強化

- 不動産賃貸業向け融資の審査管理の継続・徹底と不動産業融資割合の抑制
- 外部環境の変化を踏まえた適切なリスクの把握と管理
- BCP関連規程等の見直しとこれに基づく各種訓練の実施
- サイバーセキュリティ対策の強化

6

ガバナンスの強化と
コンプライアンス
の徹底

- 厳格な顧客情報保護態勢の構築
- 各種ガイドラインに基づく説明管理態勢の強化
- 総代会のさらなる活性化と機能向上
- 金融犯罪の未然防止とお客さま保護の強化

7

マネー・ローンダリングおよび
テロ資金供与対策(AML/CFT)
の実効的な態勢整備

- 金融庁ガイドラインおよびFATF対日審査結果への対応を踏まえたAML/CFTの実効的な態勢整備
- 全顧客管理措置の継続実施
- AML/CFTに関する業務を担う人材の育成

地域とともに ～地域No.1へ～



最も身近で、最も頼りにされる
金融機関を目指して

ビジネスサポート —経営支援・創業支援—

東京信用金庫は、事業者の皆さまの資金ニーズにお応えするとともに、事業運営や経営に関するあらゆる課題の解決に向けて全力でサポートしております。

創業期

- 起業・創業に関するご相談
(創業計画書作成支援等)
- 創業資金のご相談
- 創業セミナー等の実施

など



としまビジネスサポートセンター

本部事業支援室の職員を創業相談員として派遣し、地域の起業家・创业者のサポートを行っております。

成熟期・継承期

- 生産性向上のご相談
(工程管理、人材教育等)
- 事業承継のご相談
(事業承継計画書作成支援等)
- 事業譲渡・M&Aに関するご相談

など

東京都・埼玉県
よろず支援拠点出張相談会

国が各都道府県に設置する経営相談窓口「よろず支援拠点」の出張相談会を各営業店で開催し、生産性向上や事業承継、各種助成金などについて相談を受けています。

(令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、出張相談会の開催を控えております。)



成長期

- 各種課題解決に関するご相談
(経営改善、資金繰り改善等)
- 経営全般のご相談
(売上・販路拡大、収益改善等)
- 事業計画書作成支援

など



知財活用オンライン相談会

特許庁「知財金融促進事業」の一環として、お取引先が保有する特許技術を活かした販路拡大について、専門家による提案や意見交換が行われ、知財活用の取組みを支援しました。

事業支援室

「事業支援室」は、中小企業診断士の有資格者が在籍しております。事業運営・経営に関するあらゆる外部専門機関等と連携し、疑問・ご相談にお応えします。お気軽にご利用ください。

なお、事業支援室は、コロナ禍における事業者の本業支援や経営改善支援の実効性を高めるため、融資部と統合し、一体となって支援する体制となりました。

創業相談・経営相談窓口

電話番号 0120-505-455

受付時間 9:00~17:00 (土曜・日曜・祝日を除く)

東京信金 創業相談 検索

ビジネスサポート

ビジネスサポート ー伴走支援ー

東京信用金庫は、事業運営・経営に関するあらゆる課題に、経営者として向き合い、公的支援機関や外部専門機関等と連携し、課題解決に向けた伴走支援に取り組んでおります。

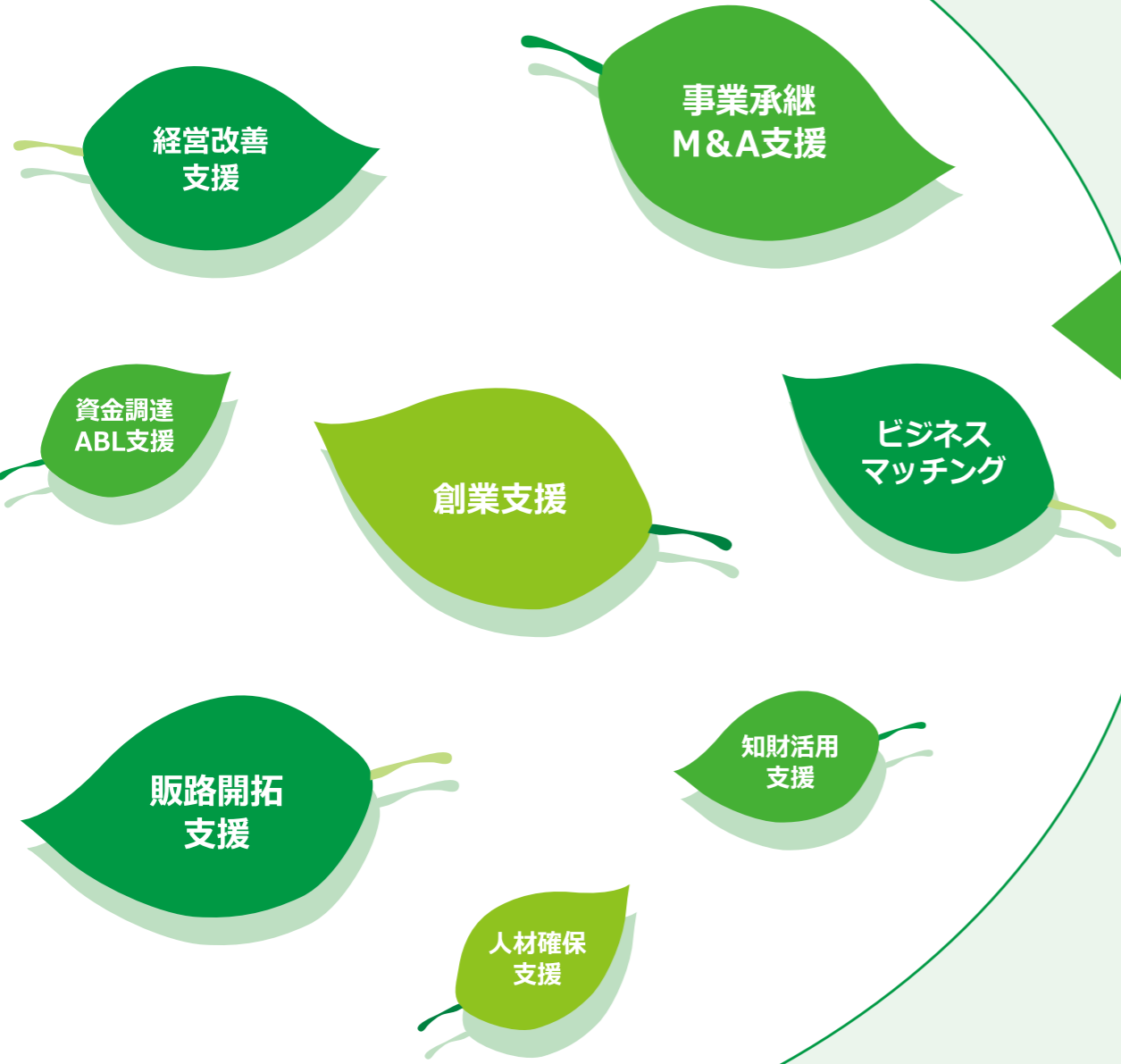


ビジネスサポート

東京信用金庫



お客さまの経営課題解決へ



公的支援機関

豊島区、板橋区、練馬区、
新宿区、戸田市 他

としまビジネスサポートセンター

板橋区・練馬区産業振興公社

東京都中小企業振興公社

中小企業基盤整備機構

中小企業庁 / 特許庁

板橋区立企業活性化センター

東京都事業承継・引継ぎ支援センター

東京商工会議所

東京都・埼玉県よろず支援拠点

中小企業大学校東京校

外部専門機関等

東京都中小企業診断士協会

東京都行政書士会

東京税理士会

信金中央金庫

信金キャピタル(株)

TKC城北東京会

その他 民間企業・団体等

お客さま



イベント
トピックス

令和2年度のトピックス

PRコンクール PRグッズ部門 優秀賞受賞



▲表彰盾を受け取る半澤理事長（右：稲垣共栄火災海上保険池袋支社長）



当金庫PR品のマスクケースが、信用金庫の協力機関である全国信栄懇話会主催の第40回信用金庫PRコンクールにおいて、PRグッズ部門「優秀賞」を受賞しました。

第12期豊島区ワーク・ライフ・バランス
推進企業に認定



▲認定書授与式にて高野豊島区長（右）と

当金庫の「子育て・介護しやすい環境づくり」、「男女ともに働きやすい職場づくり」への取り組み等が認められ、12年間連続して認定を受けることとなりました。

いたばし good balance 会社賞2020
受賞 上板橋支店



▲表彰式にて坂本板橋区長（左）と

「職員の多様性を尊重し、それぞれの経験や考え方を活かす職場づくり」への取り組み等が評価され、上板橋支店が受賞しました。
平成30年の板橋支店に続き2度目の受賞となりました。

1年の
あゆみ

東京信用金庫1年のあゆみ



令和2年度新入職員配属式 令和2年6月

令和2年
4月

- 新入職員入庫式（37名）
- 全面禁煙の実施

令和2年
5月

- 大型連休中に営業店融資窓口相談実施

令和2年
6月

- 新入職員配属式
- 「第65期通常総代会」を開催
- 永年勤続者表彰（26名）

令和2年
10月

- 光が丘警察署との合同防犯訓練実施（土支店支店）
- 信金中央金庫と連携したオンライン個別商談会実施

令和2年
11月

- 豊島法人会主催「池袋駅東口献血活動」に役職員が協力
- 「いたばし産業見本市」にオンライン出展
- としまNPO推進協議会と連携した「創業支援セミナー」をオンライン開催
- 「いたばしgood balance会社賞2020」を受賞（上板橋支店）
- 「IKEBUKURO LIVING LOOP」にてお取引先の出展をサポート

令和2年
12月

令和2年
7月

- 新型コロナ対応「生活応援ローン」の取扱開始
- 共栄火災海上保険（株）令和元年度全国優績代理店表彰受賞

令和2年
8月

- 東京都「感染防止徹底宣言ステッカー」取組み開始

令和2年
9月

- 「新入職員実務競技会」を開催

令和3年
1月

- 第40回信用金庫PRコンクールPRグッズ部門「優秀賞」受賞
- 「第12期 豊島区ワーク・ライフ・バランス推進企業」に認定

令和3年
2月

- 本店ビル屋上稲荷神社新築
- 「知財活用オンライン相談会」実施

令和3年
3月

- J-COMチャンネル「魅力発信！いたばしナビ」にて上板橋支店の取組みを紹介



本店ビル屋上 稲荷神社新築 令和3年2月

東京信用金庫1年のあゆみ
令和2年度のトピックス

喜楽会

当金庫で年金をお受取りのお客さまが会員となる「喜楽会」では、毎年「レインボー・ツアー喜楽会 やすらぎの旅」や「喜楽会お笑い寄席」を開催しており、お客さまからご好評をいただいております。



▲ホテルロビーで半澤理事長がお客さまをお出迎え
(平成31年4月)



▲レインボー・ツアー喜楽会やすらぎの旅
で挨拶する半澤理事長 (平成31年4月)

東信会

各営業店のお客さまで組織、運営されている東信会では、お客さま同士の交流を図り、親睦を深める場として様々なイベントなどが開催されており、本部より役員も参加しております。



▲東信会新年会 (本店営業部・令和2年1月)

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等の開催を控えております。

青経クラブ

昭和56年7月から続く、当金庫お取引先経営者の会「青経クラブ」では、定期的開催される例会に加え、著名人を招いての講演会や産業視察などを行っております。約90名の会員の方が、業界情報や経営情報を交換するなど、相互の交流と連携を深めております。

東京信金ゴルフ連盟

会員約800名がプレーしている東京信金ゴルフ連盟では、年に1回、店別対抗戦と個人戦による「全店優勝者大会」を開催しております。

ヨーガ教室

およそ800名の会員の皆さまが、健康の維持・増進のため楽しく汗を流しております。ヨーガ教室は、昭和52年8月の開講以来40年以上続いており、多くのお客さまからご好評をいただいております。

地域の活性化への取組み

■ オンライン創業セミナー

としまNPO推進協議会との連携で、「創業支援セミナー」をオンラインにて開催し、当金庫職員も講師を務め、地域の起業家・創業者の支援を行いました。



■ 新型コロナ対策販促イベントへの協力

豊島区との共催イベント「IKEBUKURO LIVING LOOP」が開催され、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたお取引先の出展をサポートしました。

特殊詐欺未然防止への取組み

手口が多様化する特殊詐欺の被害からお客さまをお守りするため、営業活動における注意喚起に加え、振り込み詐欺撲滅キャンペーンの実施や地元警察との連携に努めております。



献血活動

豊島法人会による献血活動に当金庫も協力しており、平成21年度から延べ1,032名の役職員が献血しました。また、池袋駅前にて職員が献血への協力を呼びかけました。



お客さまサービス

お客さまサービス向上への取り組み

安心してご来店いただくために

■ 感染予防対策の徹底

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、職員のマスク着用、アクリルパネルの設置、窓口やATMのこまめな消毒等によりお客さまの安心安全を第一にした対応に努めております。



■ 新しい生活様式へのご提案 - ご来店不要のサービス・商品の充実 -

インターネットバンキングのサポート拡充

法人・個人
共通

インターネットバンキングの操作についてお困りの場合に、気軽にご利用いただけるサービスをご用意しております。



令和3年6月提供開始

WEB完結型ローン

お申込みからご契約までネットでお手続きいただけます。



※掲載している商品パンフレットは販売当時のものであり、現在の商品概要と異なる場合がございます。

■ バリアフリーの推進

多様なお客さまのニーズにお応えできるよう、各種ツールをご用意しております。



車いす用駐車場（新座支店）



みんなのトイレ（土支店支店）

その他

- ・耳マークの掲示
 - ・窓口への筆談ボードとコミュニケーションボードの設置
- など

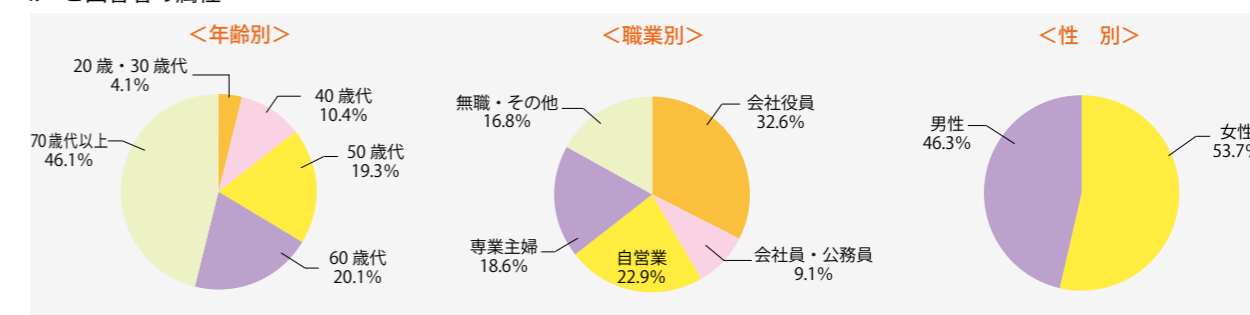
お客さま満足度アンケート調査結果

お客さまのご意見、ご要望を金庫の業務運営に反映していくため、「お客さま満足度アンケート調査」を実施しており、今回も大勢のお客さまのご協力により、数多くの貴重なご意見を頂戴いたしました。

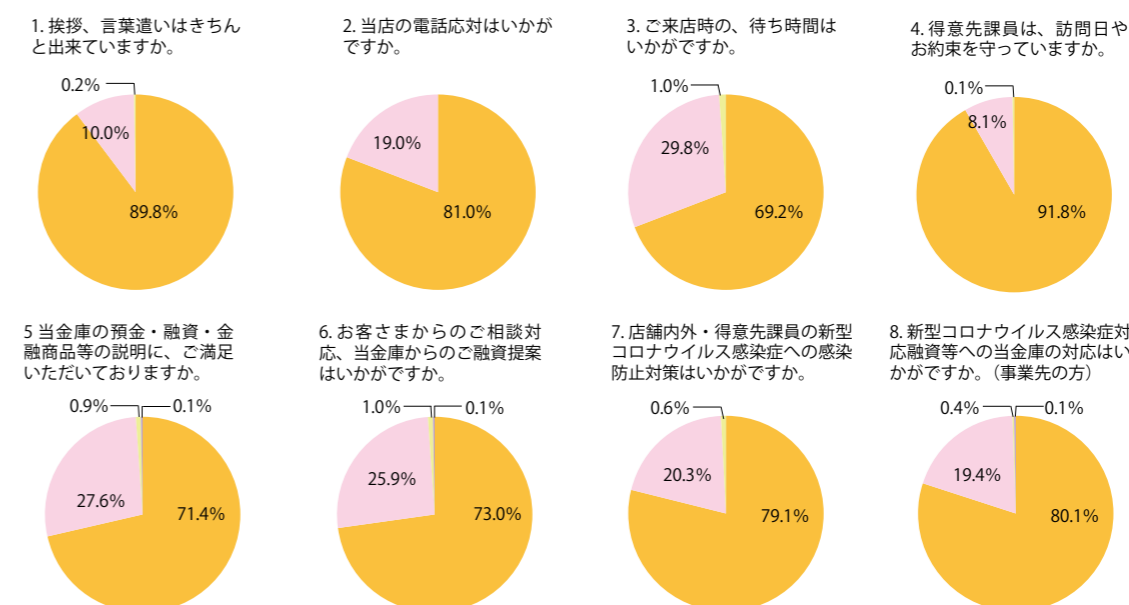
今回の調査結果を分析・検討のうえ、接客マナーの向上、良質なサービスの提供などお客さま満足度・利便性の向上に努め、地域の皆さまが「ご来店しやすい店舗づくり」「ご相談しやすい環境づくり」に取り組んでまいります。

<アンケート調査結果>

- アンケート調査の期間 令和3年2月8日(月)～令和3年3月19日(金)
- アンケート配付先数 1,500先
- アンケート回答先数 1,413先(回答率94.2%)
- ご回答者の属性



5. アンケート結果



「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を敷いております。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

なお、令和2年度に当金庫において、新規に無保証で融資をした件数は207件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は2.09%、保証契約を解除した件数は56件です。また、当金庫をメイン金融機関としているお取引先からの同ガイドラインに基づく保証債務整理のお申し出はございませんでした。

総代会

総代会

総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を尊重し、経営に反映させる協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数が大変多く、総会の開催は事実上極めて困難です。信用金庫法では、総会に代えて総代会を設けることが認められております（信用金庫法第49条第1項）。そこで、当金庫でも、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、剰余金処分案の承認、定款の変更、理事・監事の選任等重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に加えて、日常の事業活動を通じて、総代や会員・お客さまとのコミュニケーションを大切に、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

総代候補者選考基準

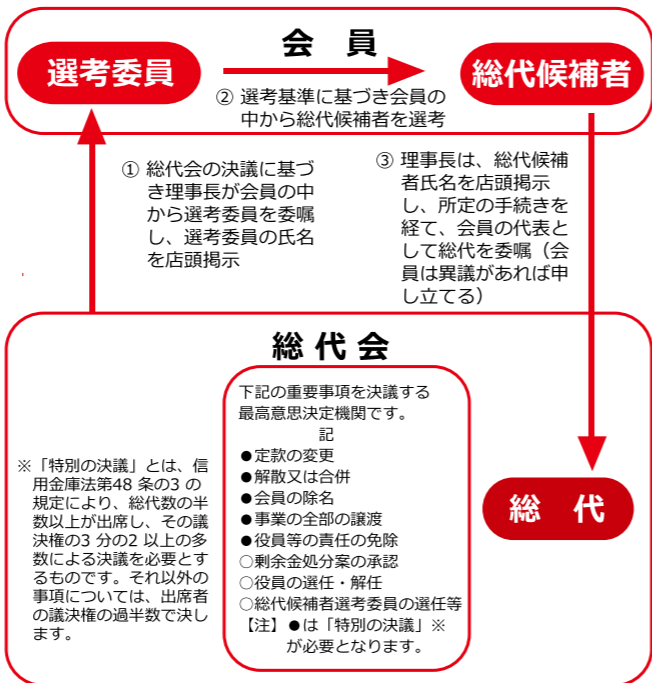
次の要件を備えている方

- (1) 資格要件
 - 当金庫の会員であること
- (2) 適格要件
 - ① 会員の代表として、会員の意見を反映することのできる方
 - ② 人格・識見に秀れ、公平公正な判断ができる方
 - ③ 地域における信望が厚く、人縁関係が深い方
 - ④ 当金庫の理念・使命をよく理解し、その発展に貢献していただける方

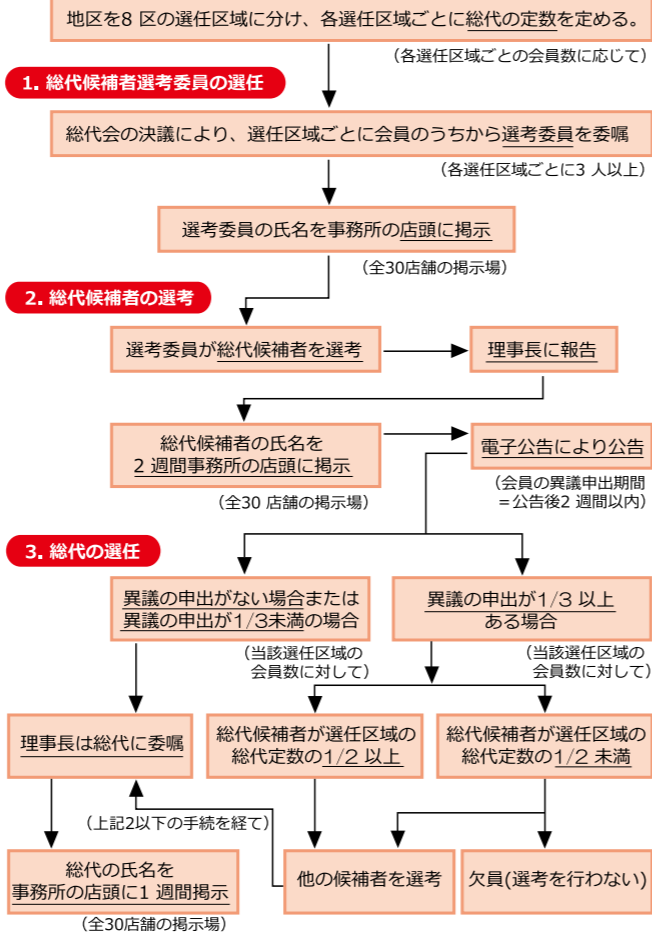


総代会の仕組み

《総代会は、会員一人ひとりの意見を適正に反映させるための開かれた制度です》



総代が選任されるまでの手続



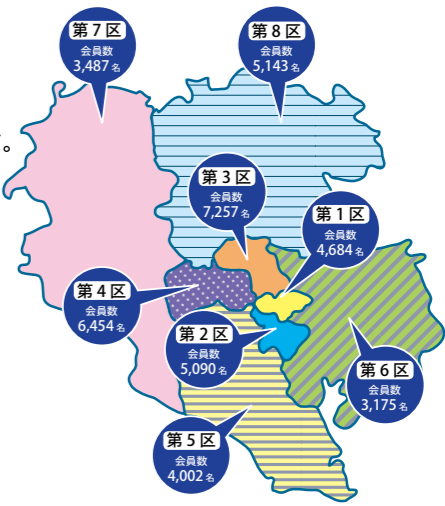
総代とその選任方法

(1) 総代の任期・定数（定款に定めております）

- ① 総代の任期は3年で、総代の定数は120名以上150名以内です。
- ② 総代の選任区域は、当金庫の地区を下記のとおり8区に分けております。
- ③ 各選任区域ごとの総代定数は、選任区域の会員数に応じて定めております。

《総代選任区域》

区	市・区・町	区	市・区・町
1区	豊島区	7区	西東京市、東久留米市、清瀬市、小平市、東村山市、武蔵野市、三鷹市、小金井市、東大和市、国分寺市、調布市、狛江市、新座市、富士見市、所沢市、ふじみ野市、川越市、狭山市、入間郡三芳町
2区	新宿区		
3区	板橋区		
4区	練馬区		
5区	中野区、渋谷区、目黒区、杉並区、世田谷区、大田区、品川区	8区	戸田市、朝霞市、和光市、志木市、川口市、蕨市、さいたま市、越谷市
6区	北区、文京区、荒川区、台東区、足立区、墨田区、千代田区、中央区、港区、江東区、江戸川区、葛飾区		



会員数合計：39,292名（令和3年3月31日現在）

(2) 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。

そこで総代の選任方法については、信用金庫法、定款、ならびに総代候補者選考基準に基づき、左記の「総代が選任されるまでの手続」を経て選任しております。

総代の氏名等

令和3年6月30日現在（敬称略 五十音順）

選任区域	現定数	現在数	氏名	選任区域	現定数	現在数	氏名
1区	18名	16名	足立菊保④ 市井利夫⑦ 市川弥恵子⑤ 岩崎恵弘③ 大石 正① 大島宏子④ 後藤次仁⑨ 佐々木 由① 神保 博⑩ 高村光一⑧ 中野正人① 服部洋司⑥ 福田浩志② 南山幸弘② 村中秀樹⑧ 山脇正隆⑤	2区	19名	18名	青木竹宏⑥ 安藤邦廣⑦ 池田生治① 伊野尾信夫④ 大橋直人① 尾崎直次⑦ 尾保健一⑥ 梶谷二郎① 加藤忠雄⑩ 小林義明⑤ 篠田明男① 西澤照子④ 羽場 孝⑧ 藤田 恵② 町田至佑① 丸山博史① 森下信太郎⑤ 渡邊成幸③
3区	28名	25名	浅野竹司① 池田昇克⑧ 池田 昇④ 石井幸雄④ 磯田聖規② 神崎美津子④ 小泉雅一④ 白石蓮三⑥ 鈴木隆夫② 砂永篤志⑦ 関口悦藏⑩ 高畑紀雄⑥ 竹上貞男⑨ 長江洋介③ 成毛義光⑧ 野口 弘⑧ 長谷川孝一④ 原田曠暉⑨ 樋口 茂④ 福田隆男⑥ 眞壁史朗⑥ 松野榮仁④ 宮本照美④ 村田昭浩③ 吉田英雄⑩	4区	25名	20名	五十嵐力男④ 池田正蔵⑨ 今田 哲⑩ 薄井 正② 江川富子② 榎本幸衛④ 大庭陽一② 大山 博⑩ 神田孝一③ 小山照雄④ 関口武司② 高梨栄作⑥ 田坂裕章② 田中一成④ 中川正喜④ 長友美恵子⑤ 牧野雅之⑥ 松井貞夫⑥ 松戸葉子② 米田 務⑥
5区	15名	14名	網蔵卓爾② 井上 仁① 今関秀晴⑤ 今宮達三② 大野壽一⑤ 大橋伸光① 各務 肇③ 木村雅之⑦ 穴戸保之② 田村康博⑥ 増田敏政① 松谷孝征⑤ 矢島廣保⑩ 山本正明⑤	6区	12名	12名	相川知恵子⑤ 大槻京子① 奥井基也③ 片桐富士子⑤ 澁沼誠一④ 島田幸勇⑨ 関 榮一⑩ 榎 貴喜⑩ 早川 巖④ 林 英彦③ 松倉久幸⑤ 吉澤孝之③
7区	13名	10名	荒引亥三男③ 井坂義昭④ 長田之孝⑨ 木下勝男⑩ 熊倉 徹⑩ 小菅敏朗① 塩月藤太郎⑥ 菅原廣吉⑤ 高橋 大③ 並木良成②	8区	20名	18名	磯部勝敏⑤ 浦田秀明④ 大貫正男⑦ 奥墨元治⑦ 川井三三男④ 倉林 巖④ 小泉正之⑥ 高 正純② 小山 進⑨ 佐伯銅兵① 島 慶雄⑤ 高柳龍男⑤ 田中恵一③ 野田芳雄⑩ 松川 弘⑩ 丸山増夫⑥ 本橋健一① 六本木義秀②
			合計	150名	133名		

※1 お名前掲載につきましては、個人情報保護の観点から、ご承諾をいただいております。
 ※2 氏名の後の数字は総代への就任回数です。

《総代の属性別構成比》

職業別	法人・法人代表者 91.0%、個人事業主 9.0%
年代別	70代以上 75.2%、60代 14.3%、50代 9.0%、40代 1.5%
業種別	不動産業 27.8%、卸・小売業 25.6%、製造業 8.3%、建設業 6.7%、その他 31.6%

第66期通常総代会の決議事項等

令和3年6月28日に開催された第66期通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案どおり承認可決されました。

① 報告事項

令和3年3月31日現在「貸借対照表」、
 第66期〔令和2年4月1日から令和3年3月31日まで〕「損益計算書」
 および「業務報告」の内容報告の件

② 決議事項

- 第1号議案 第66期「剰余金処分案」承認の件
- 第2号議案 会員の法定脱退（除名）に関する件
- 第3号議案 総代候補者選考委員選任の件
- 第4号議案 理事全員任期満了につき改選の件
- 第5号議案 監事全員任期満了につき改選の件
一員外監事の選任を含む一
- 第6号議案 退任理事に対する退職慰労金贈呈の件
- 第7号議案 退任監事に対する退職慰労金贈呈の件

商品のご案内

商品のご案内



預金商品

懸賞金付定期預金

東信 第13回 懸賞金付定期預金
サマーチャンス
最高賞金 **950万円**
期間: 2021年5月1日(金)～2021年8月31日(水)
最高10万円の懸賞金が当たる!!
1等 **100,000円** × 95本
2等 **10,000円** × 475本
3等 **5,000円** × 950本
4等 **1,000円** × 9,500本
懸賞本数 11,020本

東信 第12回 懸賞金付定期預金
ウィンターチャンス
最高10万円の懸賞金が当たる!!
最高賞金 **660万円**
期間: 2021年11月1日(土)～2021年1月31日(日)
1等 **100,000円** × 66本
2等 **10,000円** × 330本
3等 **5,000円** × 660本
4等 **1,000円** × 6,600本
懸賞本数 7,656本

最高10万円の懸賞金が当たるチャンス!
夏・冬通算10回以上の販売実績のある人気の定期預金

年金 金利上乗せ定期預金

【年金】金利上乗せ定期預金
たのしみ
当金庫で公的年金のお受け取りをされている方だけの特別定期預金
100万円以上
10年 **0.30%** 10年 **0.06%**
金利上乗せ商品

運転経歴証明書所有者専用定期預金

運転経歴証明書所有者専用
定期預金
運転免許を自主返納されたお客さま限定の定期預金
10年 **0.05%**
金利上乗せ商品

相続専用定期預金

相続専用定期預金
相続専用大口定期預金
店頭表示金利 **10年 0.05%**
相続で受け取られた大切なご預金を特別金利でお預かりする定期預金
金利上乗せ商品

東京ネット定期

インターネットバンキング
東京ネット定期
自宅ですぐらくらく定期預金!
10年 **0.025%**
インターネットバンキングご契約のお客さま限定の定期預金
金利上乗せ商品

融資商品

用途に合わせて、ご利用いただける各種ローン
郵送・ネットでお申込みOK! (一部商品に限ります)

家計の応援。東京信金の住宅ローン

変動金利型
金利を大幅に割引しました。
年 **0.975%** 最大 **1.70%割引**
当金庫基準金利から
3年 固定 年 **1.15%** 5年 固定 年 **1.40%** 10年 固定 年 **1.70%**

東京信金の保証付リフォームローン

年 **1.105%~**
年 **3.355%**
取引内容により当金庫基準金利から最大 **2.25%割引**
保証料 年0.48%~年0.68%を含む

大切なお子様の教育資金・ご自身のスキルアップを応援させていただきます!

東京信金の教育ローン
年 **2.13%~** 年 **2.98%**
教育ローンには保証料(年0.38%または年0.48%)を積みます。手数料は不要です。
(変わらない安心 全期間固定金利)

東京信金のカーライフプラン

マイカー購入、環境保全、福祉を応援
年 **1.00%~** 年 **3.28%**
ご融資金利(全期間固定金利)
福祉介護車・低公害車はご融資金利を割引してお取扱い中!

東京信金の新型コロナ対応生活応援ローン

生活応援ローン
年 **4.0%**
50万円までの生活資金にご利用いただけます。
固定金利(保証料込み)

WEBフリーローン

インターネットで申込みから契約手続きまで完了!
お申込みは当金庫の普通預金口座をお持ちの方に限ります。

子育て応援商品

子育て応援定期積金「夢」

子育て応援定期積金「夢」
お子さまの人数により金利上乗せ特典のある定期積金
1人のお子さま 年 **0.01%**
2人のお子さま 年 **0.06%**
3人のお子さま 年 **0.11%**
金利上乗せ商品

子育て応援ローン

子育て応援ローン
年 **1.38%**
出産・子育て・教育に関する費用を対象にしたローン
固定金利

※掲載している商品パンフレットは販売当時のものであり、現在の商品概要と異なる場合がございます。現在の取扱商品や商品詳細については、東京信用金庫ホームページをご覧ください。

商品のご案内

ダイバーシティの推進

ダイバーシティの推進

次世代育成支援対策推進法・女性活躍推進法に基づく事業主行動計画

女性が管理職として活躍でき、仕事と生活の調和が図りやすい雇用環境の整備に努めるとともに、次代の社会を担う子どもが健やかに育つ環境の整備を図るため、次のような行動計画を策定し、目標達成に向けて取り組んでおります。

1. 計画期間

平成31年4月1日～令和4年3月31日

2. 目標および取組内容

目標1 女性職員の職域の拡大、および管理職（店課長以上）に占める女性割合の向上

数値目標	・女性管理職比率を18%以上にする
取組内容	・総合職へのコース転換推奨 ・ジョブローテーションの活性化 ・得意先担当者集合開拓研修への参加



目標2 採用者に対する女性割合の向上



取組内容 ・女性の活躍についての情報発信

目標3 育児休業者に対するフォローアップの強化



取組内容 ・育児休業者への通信講座、検定試験の案内
・育児休業者の交流の場、情報提供の場を設ける

目標4 所定外労働削減のための措置の実施

取組内容 ・適正な労働時間管理、労働時間把握の徹底
・定時退庫日、早帰り週間の励行

目標5 年次有給休暇の取得の促進

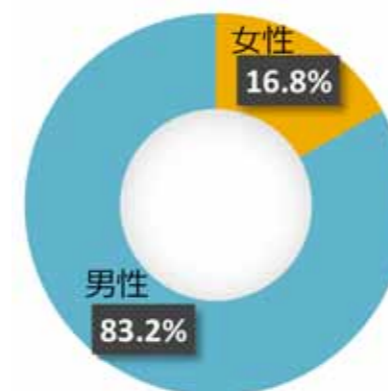
取組内容 ・夏期休暇以外の連続休暇の取得促進
・年次有給休暇を取得しやすい風土づくり

目標6 若年層に対する就業体験の機会の提供

取組内容 ・寄付講座等への参加
・インターンシップや職場体験学習の積極的受入れ

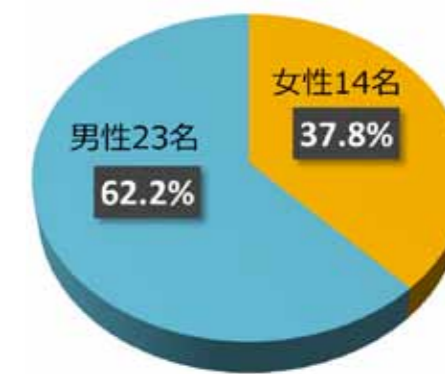
3. 女性活躍に関する状況（令和3年3月末現在）

管理職に占める女性労働者の割合



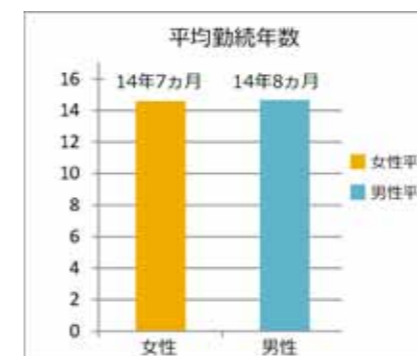
管理職（営業店の課長以上）に占める女性の割合は16.8%です。

採用した労働者に占める女性労働者の割合



令和2年度入庫の新入職員 37名のうち女性は14名、割合は37.8%で、前年度（38名うち女性15名）と同程度の人数を採用しています。

男女の平均勤続年数の差異



平均勤続年数は女性が14年7ヵ月、男性が14年8ヵ月で、男女で勤続年数に大きな差はありません。

労働者の1ヵ月当たりの平均残業時間

時間外勤務の対象となる職員の、1ヵ月当たりの平均残業時間は11時間でした。



注目！

J-COMチャンネル「魅力発信！いたばしナビ」で上板橋支店の取組みが紹介されました

令和2年11月に、上板橋支店が「いたばし good balance 会社賞 2020」を受賞したことを受け、J-COMチャンネル「魅力発信！いたばしナビ」でダイバーシティの推進に向けた職場づくりへの取組みについて紹介されました。



職場づくり

働きやすい職場づくりへの取り組み



人材育成

■ 新入職員の研修

令和3年4月1日、38名（男性20名、女性18名）の新入職員が仲間入りしました。

コロナ禍の影響を受けながらも、入庫研修を終え、6月に営業店に配属されました。配属後、人事部のサポートを受けながら、先輩職員による指導のもと、マンツーマンで基礎的な実務スキルを習得します。



▲新入職員配属式

令和3年度の入庫研修では、感染防止対策として、例年本部にて行う研修を一部リモート研修に変更して実施しました。



▲入庫研修（リモート研修）

■ 多層別・職種別の研修

自己啓発を通じて地域の皆さまの期待に応えられる職員の育成に注力しております。

また、個々の職員のスキルアップを図るため、OJT（職場内研修）を通じて業務を指導する体制を整備しております。

中でも、「東信フリーゼミ」は、年間を通して月1回土曜日に開催され、決算分析や具体的事例の研究など、融資実務に即した講義を行っております。若手融資課職員に限らず、中堅層や融資経験のない職員も受講しております。

平成18年から延べ514名の職員が受講し、実務能力の向上につながっています。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、「東信フリーゼミ」の開講は控えております。



▲OJTの様子



▲東信フリーゼミ講義

■ 実践型研修

あらゆる顧客ニーズに対応できる職員の育成のため、入庫年度別、役職別、担当業務別に研修を実施しております。

平成18年7月より実施してきた集合開拓研修は、令和3年6月現在で合計40回実施、延べ374名の職員が参加しております。

営業活動の基礎となる開拓業務を通じ、職員の「目利き力」や「課題解決能力」の向上につなげております。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、「集合開拓研修」の実施は控えております。



▲開拓活動へ出発（志木支店）

■ 60歳以上の職員の「上級ライン管理職コース」

豊富な経験や能力のあるシニア世代の職員が活躍できるよう、60歳以上の職員を部長や支店長に登用する制度を導入しております。

また、意欲、能力、健康面等を考慮した上で、65歳を超えても継続して雇用しております。



▲志村坂下支店長

■ 専門性を活かした職員の配置

本部事業支援室には、中小企業診断士の有資格者が複数在籍するなど、多様化・専門化する顧客ニーズにお応えするため、より専門性が発揮できる体制を整えております。



▲事業支援室（融資部）

■ その他の取り組み

■ ストレスチェック制度

当金庫では全職員を対象に「ストレスチェック」を実施しております。メンタルヘルスケアを図り、働きやすい職場づくりに努めております。

■ 育児・介護に伴う休暇制度

育児に伴う休暇制度は原則子ども満2歳まで、介護に伴う休暇は通算1年取得でき、ワークライフバランスに配慮した体制を整えております。

クラブ活動

クラブ活動



サッカー部



野球部



サッカー部

東京信用金庫サッカー部は、若手職員が集まり結成された部活動です。東京都信用金庫健康保険組合が主催するサッカー大会において着実に実績を残しています。



野球部

長い伝統を誇る野球部は、平成 29 年度の東京都信用金庫野球大会第 2 部で見事優勝しました。さらに第 1 部での優勝を目指し、練習に励んでおります。

テニス部



テニス部

初心者からベテランまで、テニスに興味のある人なら誰でも参加できるフレンドリーなクラブです。信金けんぽテニス大会の女子ダブルス部門で連続優勝の実績があります。



卓球部



卓球部

若手からベテランまで一緒になって汗を流し、楽しく練習しています。東京都信用金庫健康保険組合主催の大会に出場し、健闘しています。



※令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、活動を控えております。

沿革

沿革

東京信用金庫は次の三金庫が昭和31年1月1日合併し創立しました。
 (1) 東京山手信用金庫 (旧落合信用組合、旧豊島信用組合、旧京西信用組合が昭和25年11月1日合併)
 (2) 京北信用金庫 (旧豊島長崎信用組合 昭和5年3月22日設立)
 (3) 板橋信用金庫 (旧板橋信用組合 大正11年4月17日設立)

昭和

- 31年6月 志村坂下出張所開設
- 36年6月 預金量 100 億円達成
- 37年11月 中村橋支店開設
- 40年6月 日本銀行と取引開始
- 43年9月 下井草支店開設
- 45年11月 志木支店開設
- 46年9月 預金量 1,000 億円達成
- 47年3月 田無支店開設
- 48年5月 蕨支店開設
- 48年10月 日本橋支店開設
- 49年9月 新本店開店・事務センター開設
- 50年5月 自営オンライン開始
- 50年7月 東長崎支店開設
- 51年12月 預金量 2,000 億円達成
- 57年6月 理事長に吉橋鐸美就任
- 58年12月 上板橋支店開設
- 60年11月 練馬支店開設
- 61年6月 預金量 3,000 億円達成
- 61年7月 理事長に清二彦就任
- 61年11月 大泉支店開設
- 63年10月 朝霞支店開設

- 19年6月 会長に大石二郎 理事長に半澤進就任
- 21年12月 預金量 7,000 億円達成
- 24年3月 椎名町支店「アイテラス落合南長崎出張所」開設
- 24年5月 A T M手数料の 365 日無料化
- 24年11月 半澤理事長が黄綬褒章を受章
- 25年2月 でんさいネットの取扱い開始
- 25年5月 がん先進医療で豊島区と協定締結
- 25年10月 新座支店開設
- 26年6月 豊島区と「帰宅困難者連携協力に関する協定」を締結
- 26年7月 創業相談窓口・経営相談窓口を新設
- 26年12月 預金量 8,000 億円達成
- 27年3月 練馬区と「創業支援に関する協定」を締結
- 27年5月 土支田支店開設
- 28年2月 豊島区と「豊島区まち・ひと・しごと創生総合戦略にかかわる業務連携・協力に関する包括協定」を締結
- 29年5月 事業支援室新設
- 29年7月 預金量 9,000 億円達成
- 29年11月 WEBフリーローンの取扱い開始
- 30年7月 リスク管理部内に「コンプライアンス統括室」を新設
- 30年10月 モアタイムシステム稼働
- 30年12月 後見制度支援預金の取扱い開始
- 31年4月 「東京富士大学」と業務連携を締結

平成

- 元年5月 預金量 4,000 億円達成
- 2年9月 預金量 5,000 億円達成
- 2年11月 武蔵関支店開設
- 2年11月 田無支店「マルエツ田無西原店出張所」開設
- 3年10月 理事長に上川名清次郎就任
- 3年11月 戸田支店開設
- 4年3月 当金庫 100% 出資の子会社 東信ビルディング設立
- 4年5月 浦和白幡支店開設
- 4年11月 板橋支店「仲宿出張所」開設
- 9年3月 武蔵野信用金庫淀橋支店の事業譲受
- 13年6月 会長に上川名清次郎 理事長に大石二郎就任
- 14年11月 半期情報開示の開始
- 16年4月 上川名会長が瑞宝小綬章を受章
- 16年12月 預金量 6,000 億円達成
- 17年11月 イメージキャラクター制定 (ミーちゃん)
- 18年1月 合併創立 50 周年

令和

- 元年9月 ホームページリニューアルオープン
- 元年9月 預金量 1 兆円達成
- 元年11月 マルチQRコード決済サービス「Star Pay Aplus」にかかわる業務連携を締結
- 元年12月 「運転経歴証明書所有者専用定期預金」の取扱い開始
- 2年3月 新型コロナウイルス感染症関連融資の取扱い開始
- 2年5月 事業支援室を融資部に統合
- 2年7月 預金量 1 兆 1,000 億円達成
- 2年12月 サイバーセキュリティ取組方針制定
- 3年2月 新外国為替システム移行
- 3年2月 本店ビル屋上稲荷神社新築
- 3年4月 半澤理事長が旭日双光章を受章

店舗のご案内

店舗のご案内

営業地区

東京都

23区、
西東京市、東久留米市、清瀬市、小平市、
東村山市、武蔵野市、三鷹市、小金井市、
東大和市、国分寺市、調布市、狛江市

埼玉県

戸田市、朝霞市、和光市、新座市、志木市、
川口市、蕨市、さいたま市、富士見市、
所沢市、ふじみ野市、川越市、狭山市、
越谷市、入間郡三芳町

店舗マップ



東京信用金庫イメージキャラクター「ミーちゃん」

店舗一覧

- A T Mご利用時間 全店 平日 午前8:00~午後9:00 土曜・日曜・祝日 午前9:00~午後5:00
- 当金庫のキャッシュカードをご利用のお客さまは、当金庫A T Mでの入出金手数料が365日無料でご利用いただけます。
- 当金庫のA T Mは、全て視覚障がい者対応機種となっております。

令和3年6月末現在

	店舗名	郵便番号	所在地	電話番号
豊島区	本店営業部	170-0013	東京都豊島区東池袋1-12-5	03-3984-9110
	要町支店	171-0043	東京都豊島区要町1-1-1	03-3957-3161
	椎名町支店	171-0052	東京都豊島区南長崎3-2-14	03-3953-4611
	★ アイテラス落合南長崎出張所 豊島区南長崎4-5-20 「アイテラス落合南長崎」地下2階			
	東長崎支店	171-0052	東京都豊島区南長崎5-28-4	03-3952-3151
新宿区	中井駅前支店	161-0034	東京都新宿区上落合2-22-23	03-3361-4185
	新宿支店	160-0021	東京都新宿区歌舞伎町1-1-15	03-3200-0151
	高田馬場支店	169-0075	東京都新宿区高田馬場3-2-1	03-3363-0711
	江戸川橋支店	162-0801	東京都新宿区山吹町269-3	03-3268-6161
板橋区	板橋支店	173-0004	東京都板橋区板橋2-67-8	03-3961-5371
	★ 仲宿出張所 板橋区仲宿60-16 林ビル			
	大山支店	173-0023	東京都板橋区大山町22-5	03-3956-1161
	志村支店	174-0051	東京都板橋区小豆沢1-11-7	03-3966-0136
	志村坂下支店	174-0042	東京都板橋区東坂下2-16-4	03-3968-0481
	成増支店	175-0094	東京都板橋区成増1-29-7	03-3930-7136
練馬区	上板橋支店	174-0075	東京都板橋区桜川3-21-11	03-3559-1491
	中村橋支店	176-0023	東京都練馬区中村北3-16-11	03-3999-5101
	練馬支店	179-0074	東京都練馬区春日町1-15-2	03-3577-0761
	大泉支店	178-0061	東京都練馬区大泉学園町7-16-21	03-3978-8011
中野区	武蔵関支店	177-0052	東京都練馬区関町東1-21-9	03-5991-4111
	土支田支店	179-0076	東京都練馬区土支田4-3-1	03-3922-3663
	中野坂上支店	164-0011	東京都中野区中央2-2-2	03-3363-6121
台東区	浅草支店	111-0032	東京都台東区浅草6-2-1	03-3874-4125
杉並区	下井草支店	167-0022	東京都杉並区下井草2-44-3	03-3396-7351
中央区	日本橋支店	103-0001	東京都中央区日本橋小伝馬町4-2	03-3663-1691
西東京市	田無支店	188-0011	東京都西東京市田無町3-3-5	042-465-0111
	★ マルエツ田無西原店出張所 西東京市西原町3-3-14			
埼玉県	志木支店	353-0004	埼玉県志木市本町5-19-22	048-472-3211
	蕨支店	333-0851	埼玉県川口市芝新町9-10	048-268-1211
	朝霞支店	351-0011	埼玉県朝霞市本町1-19-54	048-466-1100
	戸田支店	335-0022	埼玉県戸田市上戸田2-1-16	048-441-1161
	浦和白幡支店	336-0024	埼玉県さいたま市南区根岸5-18-8	048-838-0811
	新座支店	352-0011	埼玉県新座市野火止6-3-26	048-480-0711

当金庫の概要 (令和3年3月31日現在)

- 名称 東京信用金庫 (英文表示 The Tokyo Shinkin Bank)
- 所在地 東京都豊島区東池袋1-12-5
- 電話番号 03(3984)9111 (代表)
- ホームページ <http://www.tokyo-shinkin.co.jp/>
- 創立 昭和31(1956)年1月1日
- 会員数 39,292名
- 出資金 6,221百万円
- 預金 1兆1,543億円
- 貸出金 7,430億円
- 店舗数 30店舗
- 常勤従業員数 678名 (うち常勤役員10名)



地域とともに

令和3年7月発行
東京信用金庫 経営企画部

